

アクティブラーニングの教育的効果とは？ ～「産学連携」の取り組み事例(埼玉県事業)～

日時

2018年3月8日

木

13:30～15:00

会場

全学講義棟1号館2階 205講義室

講師

平山 恭子 先生

(ひらやま きょうこ)

- 株式会社 ベネッセ ーキャリア
教育事業本部 企画開発部
- NPO法人日本アクションラーニング
協会 認定ALコーチ

西村 武士 先生

(にしむら たけし)

- 実践型就活&キャリアデザイン
ゼミナールReal 代表

今年度、基盤教育研究センターの石阪教授とともに、埼玉県との協働事業「大学生のための県内企業魅力発見事業」の実施に協力いただいた2名の方を講師としてお招きします。

概要

近年、大学教育において、「アクティブ・ラーニング」の推進が重要課題となっている。

そこで、今回のFD研修ではこのアクティブ・ラーニングを含むPBL (Project-based Learning) 教育の実例を学び、その効果や問題点について討論を行う。

また今年度に本学でも導入した「埼玉県事業」での産学連携の取り組みを事例に、PBLを基軸とした学びの改善のあり方や他校での実践例に関する講演を聞いたのち、本学教職員との情報交換を行い、本校の教育プログラムにPBLの手法を導入する場合の進め方や課題について理解を深めていく。

問い合わせ

学務部教育企画課専門員 竹中 準 内線：3269